

# NPO法人CILだんない14周年記念事業

## 障害の社会モデルから マイノリティーの社会モデルへ

だんないを設立し、14年が経ちました。「障害の社会モデル」という言葉が、ここ10年で少しずつ日本国内に広まりつつあるように感じます。障害者基本法や障害者差別解消法などで、その考え方が位置づけられたことが一つの要因でしょう。また、県内においては、滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例で社会モデルが定義づけされたことも大きい背景です。

「社会モデルへの変革」を設立以来掲げてきただんないとしては、このことに感慨深さを感じています。その一方で、「社会モデル」の言葉にはもっと可能性があって、障害者だけではないあらゆるマイノリティーを救うのではないかと、さらなる広がり期待せずにはられません。

その鍵になるのは、いかに障害分野の枠を超えた協同をしていくかだと思います。私たちは、今年度『わだちプロジェクト』という活動を始め、とりわけ障害問題に関心を持たなかった方々に対する取り組みを進めています。そこには「障害の社会モデルから、あらゆるマイノリティーの社会モデル」へと転換させたいという願いがあります。

始めたばかりの活動をどのように大きなうねりにしていくか。また、「社会モデル」をどうやって一般的な言葉にしていくか。今後の障害者運動方向性など、幅広い内容で皆さんとともに考え合いたいです。

《第1部：講演》 14時10分～15時10分

松波 めぐみ 氏（大阪公立大学 特任准教授）

「社会モデルの可能性」

手話通訳あり

《第2部 パネルディスカッション》 15時25分～16時50分

パネリスト

田邊 九二彦 氏（NPO法人湖北じんけんネットワーク代表）

西村 豊弘 氏（有限会社つるや代表取締役）

喜田 知之 氏（長浜市社会福祉協議会 湖北基幹相談支援センター）

（長浜米原しょうがい者自立支援協議会事務局）

美濃部 裕道 （NPO法人CILだんない代表）

コーディネーター・コメンテーター

松波 めぐみ 氏

参加自由・無料

開催日時 2025年3月8日（土）14時～17時

会場 勤労者福祉会館「臨湖」 長浜市港町4番9号

連絡先 〒529-0423 長浜市木之本町千田681-4

担当者 美濃部 裕道

電話番号 (0749)50-3639 FAX. (0749)50-3961

メール info@cil-dannai.jp



# NPO法人CILだんない14周年記念シンポジウム

## 参加申込書

必要事項をご記入のうえ、FAX 等でお申し込みください。

※3月5日必着

(当日参加も可能です)

FAX : 0749-50-3961

メール : info@cil-dannai.jp

氏名	電話番号	所属団体・職種など

### ※連絡先

〒529-0423 長浜市木之本町千田 681-4

担当者 美濃部 裕道

電話番号 (0749)50-3639